

学 科	服飾美術専攻	担 当 教 員	松内 紀之 (実務経験あり)		
授 業 科 目	造形表現		科目区分	関連科目	1 単 位
必修・選択	選択	授業形態	演習	開 講 時 期	2年次・前期
授業の主題 目 標	<p>先行授業における光の演出に関する演習をふまえ、ショウウィンドウのデザインと模型制作を行う。表現技術については、必要に応じてトレーニングカリキュラムを組み入れ、習得させる。</p>				
授業の内容 進 め 方	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 本授業の概要説明・ショウウィンドウに関する討議</li> <li>2. ショウウィンドウについて (講義)</li> <li>3. ショウウィンドウの実例資料収集</li> <li>4. 採集画像について発表・討議</li> <li>5. ショウウィンドウ模型 (服飾系) 制作にむけたアイデアスケッチと討議</li> <li>6. ショウウィンドウ模型 (服飾系) 制作</li> <li>7. 制作したショウウィンドウ模型の撮影, 作品のまとめ</li> <li>8. 提案したショウウィンドウについて発表・討議</li> <li>9. ショウウィンドウ模型 (服飾系小物・物販) 制作にむけたアイデアスケッチと討議</li> <li>10. ショウウィンドウ模型 (服飾系小物・物販) 制作</li> <li>11. 制作したショウウィンドウ模型の撮影, 作品のまとめ</li> <li>12. 提案したショウウィンドウについて発表・討議</li> <li>13. 作品プレゼンテーション準備</li> <li>14. 作品プレゼンテーション演習</li> <li>15. 授業のまとめと試験</li> </ol>				
実務経験を 活かす内容	<p>インテリア系デザイン事務所での実務経験を生かし、発想力を鍛える。 空間発想の意図を伝達するに必要な表現力 (スケッチ・作図) に係る実践的教育を行う。</p>				
テ キ ス ト 教 材	<p>必要に応じてプリントを配布する。 参考図書 ; 『空間デザイナー』 (六耀社)</p>				
準備学習の 具体的内容	<p>授業中に完成しなかった課題は次回授業までの宿題として課すことがある。 課題制作のための道具と材料を準備する必要がある。</p>				
評価の方法 基 準	<p>月に2回程度の提出作品 (20%) 制作姿勢 (20%) 試験 (10%) 期末提出作品 (50%)</p>				
履 修 上 の 注 意	なし				